

CHOFU

ガス給湯器

取扱説明書

(保証書付)

型名

[屋外壁掛型]

GK-1622K

GK-2022K

GK-2422K

GK-1622KO

GK-2022KO

[PS扉内設置型]

GK-2022KTO



ご使用前のお願い

- 本書にはリモコンの操作説明は記載されていません。
リモコンを取付けている場合は、リモコンに付属している「取扱説明書」と併せてお読みください。

このたびは長府製品をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。

- ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。お読みになった後は大切に保管し、おわかりにならないことや、不具合が生じたときにお役立てください。
- 保証書は販売店からお受け取りになる際に、必要事項が記入されていることを必ず確認してください。
- 製品改良により、本体・仕様などが説明書の内容と異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

20793730 (K)

取扱説明書をお読みになる前に

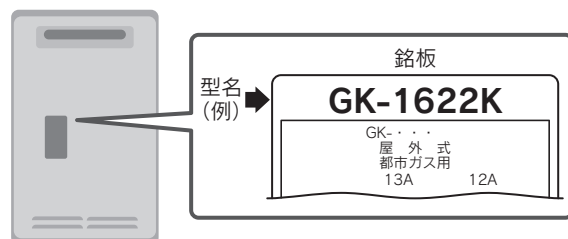


機器の型名と、ご自宅の混合水栓のタイプを確認してください。

機器の型名は？

●本書では機器の型名を記載して機能や操作方法の違いを説明しています。

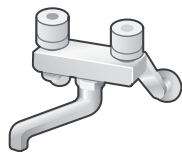
機器前パネルの銘板に表示している型名を確認してください。



混合水栓のタイプは？

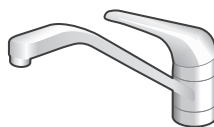
●本書では2ハンドル混合水栓で説明をしていますが、必要な項目では混合水栓のタイプを記載して操作方法を説明しています。

2ハンドル混合水栓



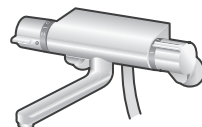
給湯栓(お湯)と給水栓(水)を回して温度を調節します。

シングルレバー混合水栓



レバーの位置を変えて温度を調節します。

サーモスタット付混合水栓



温度調節ハンドルで温度を調節します。

イラストはイメージです。水栓メーカーにより形状が異なります。

困ったときは？

地震や火災が起きた！

▶ 5ページ

給湯器の動きがいつもと違う

▶ 20～21ページ

お手入れはどうしたらいいの？

▶ 18～19ページ

リモコンにエラーコードが出ている！

▶ 22・23ページ



も	く	じ	ページ
ご使用の前に		取扱説明書をお読みになる前に	2
		特に注意していただきたいこと	4
		各部の名称(外観図)	11
		ご使用前の準備と確認	12
基本の使いかた	給湯	シャワーやじゃ口でお湯を使う (リモコンを取付けていない場合).....	13
必要なときに		冬期の凍結による破損防止について	
		(凍結予防)	14
		(水抜き後の再使用のとき)	16
		(凍結したとき)	17
		石灰分が多い水質(硬水)の地域では	17
		長期間使用しない場合	18
		日常の点検・手入れ	
		(点検)	18
		(手入れ)	18
		(部品交換について)	19
		(定期点検)	19
		故障かな?と思ったら	
		(修理を依頼する前に)	20
		(安全装置)	21
		(エラーコード)	22
		仕 様	24
		保証書	巻末
		アフターサービス	裏表紙

「リモコンの操作方法と機能設定」はリモコンに付属している取扱説明書で説明しています。

特に注意していただきたいこと

- ここに示した事項は、危害・損害の程度によって次のように分類されます。
いずれも安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。

 危険	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容です。	 警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容です。
 注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が軽傷を負う可能性、物的損害の発生が想定される内容です。	お願い	安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容です。

危険 (DANGER)

ガス漏れ時の処置

1. すぐに使用を中止する
2. ガス栓・給水元栓を閉める
また、メーターのガス栓も閉める
3. 窓や戸を開けガスを外へ出す
(漏れたガスが屋内に入った場合)



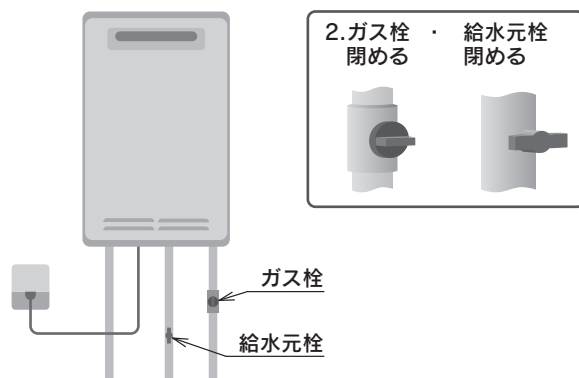
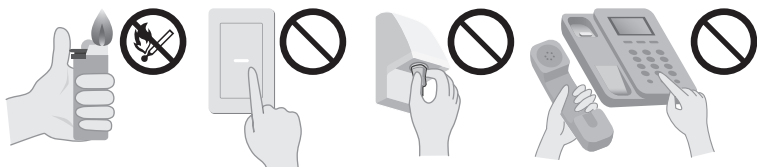
4. お買い求めの販売店、またはガス
事業者に連絡する



ガス事業者(供給者)の処置が終わるまで絶対に以下のことをしない

- ・ 火をつけない
- ・ 電気器具(換気扇など)のスイッチの「入・切」をしない
- ・ 電源プラグの抜き差しをしない
- ・ 周辺で電話を使用しない

炎や火花で引火し爆発事故を起こすことがあります。



●屋内に設置しない

この機器は屋外設置型です。屋内に設置すると不完全燃焼を起こし一酸化炭素中毒の原因になります。



●お守りいただく内容を、次の絵表示で説明しています。

	禁止 「してはいけない」内容です。		実行 「しなければならない」内容です。
---	----------------------	---	------------------------

	火気禁止		濡れ手禁止		分解禁止		接触禁止
	高温注意		感電注意		アースを接続する		電源プラグを抜く

警告(WARNING)

異常時の処置



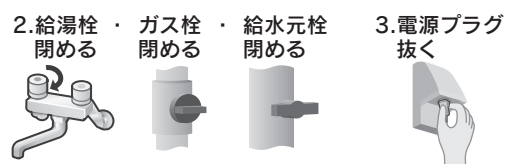
1. 以下の場合にはすぐに使用を中止する
 - ・ 点火しない
 - ・ 使用中に異常な臭気・音・温度を感じた
 - ・ 機器が使用中で消火した
2. 給湯栓・ガス栓・給水元栓を閉める
3. 「故障かな?と思ったら」に従い処置を行う **20～23ページ**
4. 上記処置を行っても直らない場合は使用を中止し、お買い求めの販売店に連絡する

地震や火災などの緊急時の処置



1. すぐに使用を中止する
2. 給湯栓・ガス栓・給水元栓を閉める
3. 電源プラグを抜く

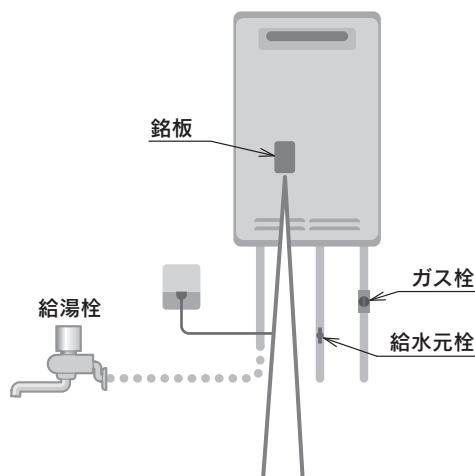
ただし、ガス漏れした場合はガス栓を閉め、しばらくして漏れたガスがなくなってから、電源プラグを抜いてください。



●機器本体やガス配管に乗るなど、無理な力を加えない



(けがや機器の変形によるガス漏れ・不完
全燃焼の原因)



●銘板に表示しているガス・電源で使用する



表示しているガスの種類および電源(電圧・周波数)が一致しないと、不完全燃焼による一酸化炭素中毒になったり、異常点火でやけどをしたり、機器が故障する場合があります。

特に転居した場合は、必ずガスの種類(電源の種類)が一致していることを確認してください。わからない場合は、お買い求めの販売店または、もよりのガス業者に連絡してください。

銘板(例：都市ガスの場合)

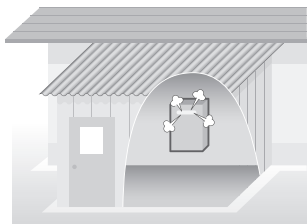
都市ガス用 13A 12A	← ガスの種類
定格電圧 AC100V 定格周波数 50/60Hz	← 電源
□□□□.□□-□□□□□□	← 製造年月

特に注意していただきたいこと



機器の設置

- 設置後、増改築などにより屋内状態にしない
また機器を波板やビニール、工事に使用した養生シートなどで囲わない
(一酸化炭素中毒や火災の原因)



●改造・分解禁止

絶対に改造や分解は行わないでください。一酸化炭素中毒・火災・感電など思わぬ事故や故障の原因になります

- 機器の設置・移動・取りはずしおよび付帯工事は、必ずお買い求めの販売店に依頼する
(火災・感電・事故の原因)

この機器のガス配管はねじ接続です。ガス配管接続工事には専門の資格や技術が必要です。安全な位置に正しく設置して使用してください。

電源コード、電源プラグについて

- 傷んだ電源プラグや電源コード、緩んだコンセントは使わない
(火災や感電の原因)



- 電源コードを引張って電源プラグを抜かない
(火災や感電の原因)



- 電源プラグは差し込みが不完全な状態で使用しない
(火災・感電・発熱の原因)

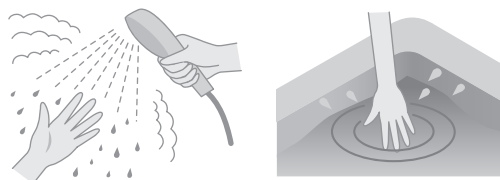


使用上の注意

- シャワー使用中は使用者以外の方がお湯の温度を変えない

使用者以外の方がお湯の温度を変えたり、リモコンの運転スイッチを「切」にしたり、「優先」を切換えたりすると、突然熱湯や冷水が出て、やけどや思わぬ事故の原因になります。

- 入浴時やシャワー使用時は必ず手で湯の温度を確かめる
(やけどのおそれ)



- お湯を使用中は温度変化に注意する

以下の場合は一時的に熱いお湯が出る場合がありますので、やけどに注意してください。

- ・お湯を止めた後に再使用するとき
- ・お湯の量を急に少なくしたとき
- ・他の場所で大量に水を使用したとき

- 機器内のお湯を排水するときはやけどに注意

機器内のお湯を排水するときはやけどに注意してください。熱湯が排水されることがあります。運転を停止し、機器が冷めてから排水してください。



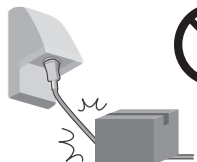
(WARNING)

- 傷つけたり、破損させたりしない
(火災や感電の原因)



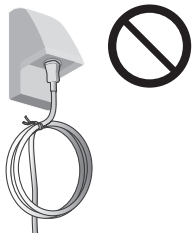
- 無理な力を加えない
(火災や感電の原因)

無理に曲げない、引張らない
ものを載せない、衝撃を与えない



- 切断して延長したり、加工したり束ねたまま使用しない
(火災・感電・発熱の原因)

電源コードの届く範囲にコンセントがないときは、電力会社の指定工事に依頼し、所定の電気配線をしてください。絶対に電源コードを切断して延長しないでください。



- 電源プラグを濡れた手で触らない
(感電するおそれ)

雨が降っているときは電源プラグの抜き差しをしないでください。



- 電源プラグのほこりは定期的につきとる

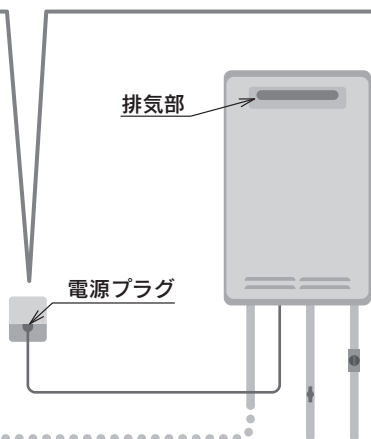
リモコンの運転スイッチを「切」にし(別売のリモコンを取付けている場合)、電源プラグを抜いてください。ほこりを乾いた布でふいてください。ほこりがたまると湿気などで絶縁不良になり、火災の原因になります。



- アースを確認する

(感電するおそれ)

この機器はアースが必要です。アースがされてない場合はお買い求めの販売店にご連絡ください。



可燃物に注意

- 機器や排気部の周囲に燃えやすいものを置かない

(火災の原因)

新聞紙・灯油・木材・洗濯物などを置かないでください。



- 機器や排気部の周囲では引火性危険物を置いたり、使用したりしない

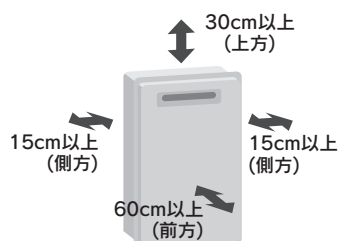
(爆発や火災の原因)

引火性危険物とは、ガソリン・ベンジン・スプレー缶・カセットコンロ用ボンベなどです。スプレー缶やカセットコンロ用ボンベなどは熱で缶の圧力が上がり、爆発するおそれがあります。



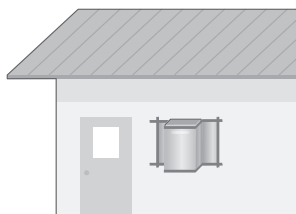
- 燃えやすいものとは離隔距離を確保する

(火災の原因)



- 外壁工事などで機器全体が養生シートで覆われた場合は、機器を使用しない

(一酸化炭素中毒や火災の原因)



特に注意していただきたいこと

⚠ 注意 (CAUTION)

子どもに注意する

(思わぬ事故の原因)

- 子どもを機器の周囲や直下で遊ばせない



使用上の注意

- 給湯・シャワー以外には使用しない
(思わぬ事故の原因)



- 家庭用以外では使用しない
この機器は家庭用です。家庭用以外に使用すると保証の対象外になります。



- 配管カバーや据置台の前パネルをはずした場合は作業終了後、元通りにしっかりと取付ける



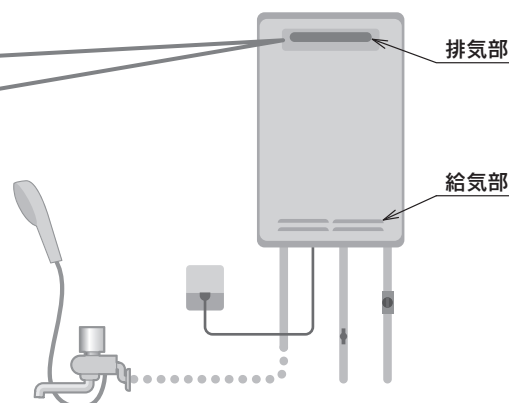
(思わぬ事故の原因)

差し込み箇所がある場合は、きちんと差し込まれていることを確認してください。

- 給気部や排気部に指や棒を入れない
(けがや事故の原因)



- 使用中や使用後しばらくは、排気部やその周囲に触れない
(やけどのおそれ)



お願い(NOTICE)

使用上の注意

- お湯を使用するときは点火と消火を確認する
別売のリモコンを取付けた場合は、リモコンの燃焼表示で確認してください。**リモコン取扱説明書参照**
- リモコンの運転スイッチが「切」のときは給湯栓を開けない(別売のリモコンを取付けている場合)
リモコンの運転スイッチが「切」のときに給湯栓を開けて大量の水やシャワーを使用すると、機器内の通水部が結露して機器の寿命を縮めます。
- 上水道を使用する
給水には上水道を使用してください。上水道以外を使用した場合の修理は、保証期間内でも有料になります。
- 純正部品以外は使用しない
(事故や故障の原因)
- 機器の近くに電気器具を置かない
テレビの映像が乱れたり、ラジオに雑音が入ることがあります。
- 設置場所について
運転音が隣家の迷惑にならない場所に設置されていることを確認してください。

機器内のお湯(水)について

- 機器や配管に長時間たった水や朝一番のお湯は、飲用したり調理に使用したりしない
(健康を害するおそれ)
雑用水として使用してください。

雷発生時の注意

- 雷が鳴りはじめたらリモコンの運転スイッチを「切」にし(別売のリモコンを取付けている場合)、電源プラグをコンセントから抜く

雷による一時的な過電圧で電子部品を損傷することがあります。



- 雷がやんだ後は、電源プラグが濡れていないことを確認してコンセントに差し込む

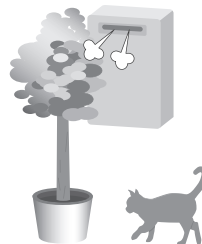
(感電するおそれ)

電源プラグを濡れた手で触らないでください。



排ガスについて

- 植物やペットなど、排ガスによって悪影響を受けるものを周囲に置かない



- 排ガスを直接、建物の外壁・窓・ガラス・アルミサッシや塗装部分にあてない
(変色・破損・腐食の原因)

増改築について

- 塀などを増設するときは、空気の流れが停滞しないように考慮する
- 点検・修理のためのスペースを確保する
点検・修理に必要なスペースについては、お買い求めの販売店にお問い合わせください。

断水時の注意

- 断水したときは運転を停止し、給湯栓を閉める
給湯栓を開けたままにしておくと、給水が復帰したときに水が流れ続けます。
- 断水復帰直後のお湯は飲用や調理に使用しない
飲用や調理に適さない水が配管にとどまることがありますので、断水復帰後は給湯栓を開けて充分水を流してから使用してください。

停電時の注意

- 停電したときは給湯栓を閉める
停電すると運転が停止します。停電復帰後は、リモコンの運転スイッチを「入」にして使用してください。
(リモコンを取付けていない場合は、給湯栓を一度閉めた後開いてください。)
※停電しても給湯温度やお湯はり量は記憶しています。
- 冬期に停電したとき
凍結により機器が破損するおそれがありますので、「冬期の凍結による破損防止について」の「じゃ口から水を流す方法」で凍結予防を行ってください。**14ページ**

特に注意していただきたいこと

お願い(NOTICE)

積雪による給排気部の閉そくについて

●点検・除雪を行う

積雪や屋根から落ちた雪により給気部や排気部がふさがれないように点検・除雪を行ってください。

雪でふさがれるおそれがある場所に設置されている場合は、給排気に影響がないように防雪処置を行ってください。



以下の場合取扱説明書に従って処置を行う

●リモコンにエラーコードを表示したとき

リモコン取扱説明書参照

(火災や事故の原因)

処置を行わないで何度もリセットを繰り返さないでください。

●長期間使用しないとき **15ページ**

長期間使用しない場合は「冬期の凍結による破損防止について」の「機器内の水を抜く方法」に従って機器内の水を抜いてください。

●凍結のおそれがあるとき **14・15ページ**

冬期には急な寒波のため機器や配管が凍結して破損することがありますので、凍結予防の処置を行ってください。凍結により機器が破損した場合の修理は保証期間内でも有料になります。

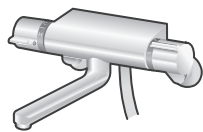
混合水栓について

●通水抵抗が少ないもの、シャワーヘッドの圧力損失が少ないものを使用する

(出湯量が少なくなる可能性)

●水圧が低い地域では泡沫水栓・浄水器を使用しない

●サーモスタット付混合水栓の使用を推奨 (やけど防止)

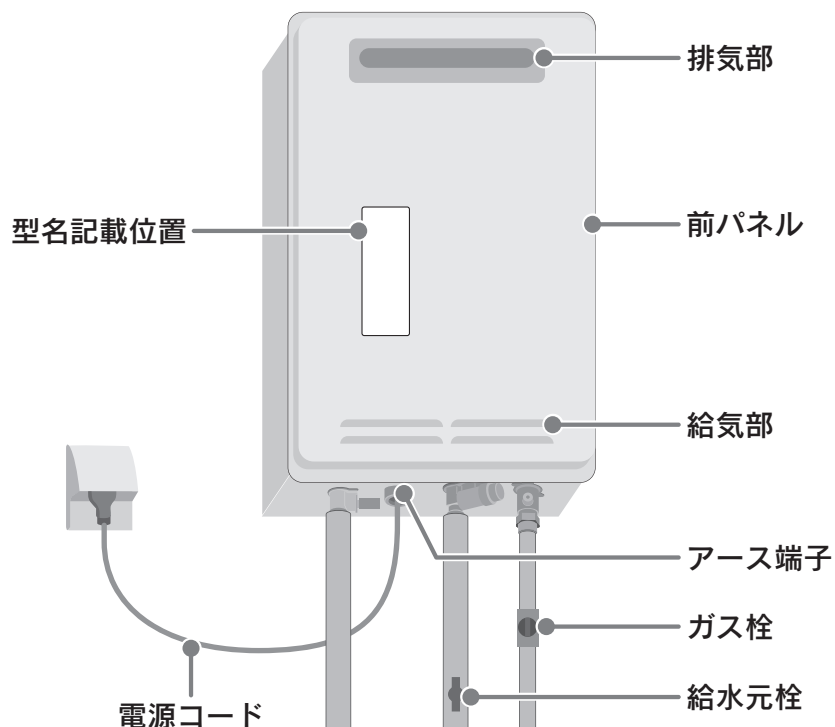


各部の名称

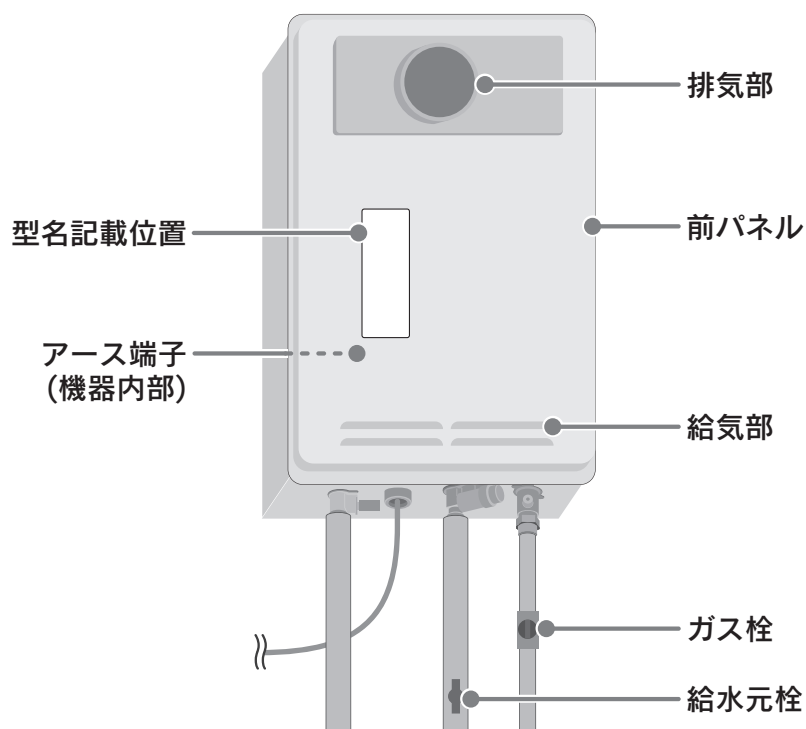
外観図

イラストはイメージです。

屋外壁掛型



PS扉内設置型

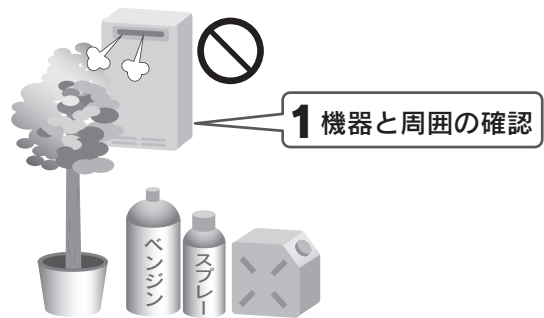


パイプシャフト内に設置されています。

ご使用前の準備と確認

1 機器および周辺の確認をする

給気部・排気部がふさがれていないことを確認してください。
機器の近くにガソリン・ベンジンなど引火性危険物や燃えやすいものを置かないでください。



2 給水元栓を開ける

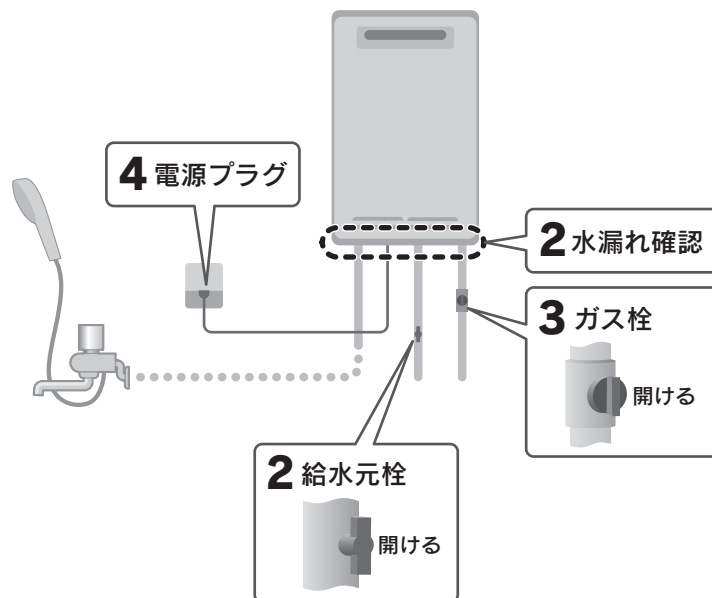
機器や接続部から水漏れしていないことを確認してください。

3 ガス栓を開ける

ガス漏れしていないことを確認してください。

4 電源プラグをコンセントにしっかりと差し込む

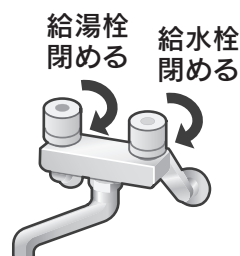
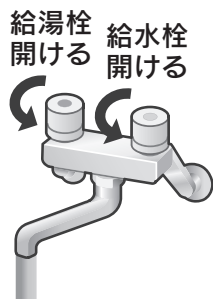
この機器はAC100Vです。
200Vに接続すると機器が破損します。



シャワーやじゃ口でお湯を使う

リモコンを取付けていない場合

(リモコンを取付けている場合は、リモコンに付属の取扱説明書を参照してください。)



電源プラグがコンセントに差し込まれていない場合は差し込んでください。

1 給湯栓を開ける(お湯を出す)

- 自動的にバーナーが点火して、約60℃のお湯が出ます。
(お湯にならないときは、給湯栓を一度閉め、再度多めに開けてください。)

2 給水栓を開けて温度を調節する

- お湯の温度は混合水栓の給水栓を開け、水を混ぜて調節してください。
(給湯栓を閉めすぎるとバーナーが消火します。)

3 給湯栓と給水栓を閉める(お湯を止める)

- 給湯栓を閉めると自動的にバーナーが消火します。

やけどに注意！

- 給湯栓を開けると約60℃のお湯が出ますので、やけどに注意してください。
- シャワーを使用する前に手でお湯の温度を確認してください。

お知らせ

- リモコンを取付けていない場合は、サーモスタット付混合水栓の使用をおすすめします。

冬期の凍結による破損防止について

- 冬期には急な寒波のため機器や配管が凍結して破損することがありますので、凍結予防の処置を行ってください。
(凍結により機器が破損した場合の修理は、保証期間内でも有料になります。)

凍結予防

凍結予防には「凍結予防装置による方法」、「じゃ口から水を流す方法」、「機器内の水を抜く方法」があります。

凍結予防装置による方法(自動)

(GK-1622KO、GK-2022KO、GK-2022KTOには凍結予防装置はありませんので、この方法は使用できません。)

外気温が下がると自動的に凍結予防ヒータに通電し、機器内の給水経路を保温します。

1 電源プラグが差し込まれていることを確認する

お知らせ

- 配管やバルブなどの凍結予防はできませんので十分に保温してください。
- 電源プラグをコンセントから抜いたり、ブレーカを「切」にすると作動しません。
- リモコンの運転スイッチの「入・切」に関係なく作動します。

じゃ口から水を流す方法

冷え込みが厳しいときや風が強いときは、「凍結予防装置による方法」に加えてじゃ口から少量の水を流して給水・給湯配管やバルブなどの凍結を予防します。

(リモコンを取付けていない場合は、「凍結予防装置による方法」を併用することはできません。)

1 リモコンの運転スイッチを「切」にする ※運転スイッチが「入」のとき

リモコンを取付けていない場合は、電源プラグを抜いてください。

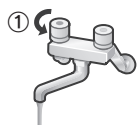
2 給湯栓を開ける

じゃ口から毎分約400cc(約4mm)の水を流したままにします。



●2ハンドル混合水栓

①給湯栓を開ける



●シングルレバー混合水栓

①湯側いっぱい回す

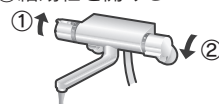
②給湯栓を開ける



●サーモスタット付混合水栓

①最高温度にする

②給湯栓を開ける



イラストはイメージです。水栓メーカーにより形状が異なります。

3 30分後に水の量を確認する

流量が不安定なことがあるため確認を行います。

お知らせ

- 水を流す混合水栓は屋内の1箇所にかまいません。おふろの混合水栓から浴そう内に流せば、たまった水を洗濯などの雑用水として使用できますのでムダになりません。浴そうにじゃ口が届かない場合は、じゃ口で流量を確認した後、シャワーに切換えて浴そう内に流してください。

機器内の水を抜く方法(冬期に長期間使用しないとき)

長期間使用しないときや電源プラグを抜くときは、この方法で行ってください。
この方法では配管やバルブなどの凍結予防はできませんが、機器には最も適した方法です。



警告

●機器内のお湯を排水するときは運転を停止し、機器が冷めてから排水してください。熱湯が排水されることがありますのでやけどに注意してください。

1 リモコンの運転スイッチを「切」にする (リモコンが付いている場合)

※運転スイッチが「入」のとき

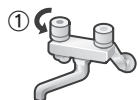
2 電源プラグを抜く

3 ガス栓・給水元栓を閉める

4 すべての給湯栓(シャワーなどを含む)を開ける

●2ハンドル混合水栓

①給湯栓を開ける



●シングルレバー混合水栓

①湯側いっぱい回す

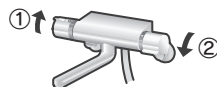
②給湯栓を開ける



●サーモスタット付混合水栓

①最高温度にする

②給湯栓を開ける



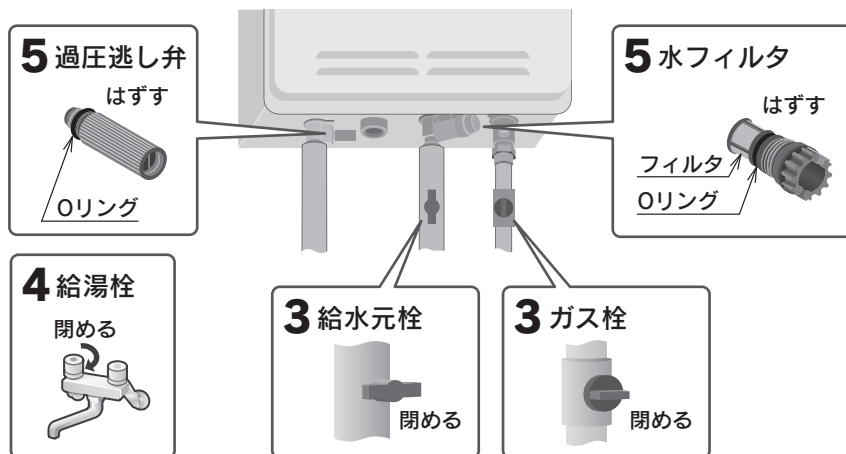
イラストはイメージです。
水栓メーカーにより形状が
異なります。

5 水フィルタ・過圧逃し弁をはずす

水抜き終了後、水フィルタ・過圧逃し弁は、次にお使いになるまではずしたままにしてください。

(なくさないように注意してください。また、水フィルタのフィルタを変形させたり、水フィルタと過圧逃し弁のOリングに傷をつけたりしないように注意してください。)

※水フィルタ・過圧逃し弁はエアチャージ栓を兼ねています。



お知らせ

- 配管カバーや据置台の前パネルをはずしたときは、作業終了後取付ねじがしっかり締まっていることを確認してください。
- 再使用するときは「水抜き後の再使用のとき」に従ってください。 **16ページ**

冬期の凍結による破損防止について

水抜き後の再使用のとき

1 水フィルタ・過圧逃し弁を取付ける

2 給湯栓(シャワーなどを含む)をすべて閉める

3 ガス栓・給水元栓を開ける

4 給湯栓を開け、水が出ることを確認して閉める

水が出にくい場合は凍結していることがありますので、水が正常に出ようになってから使用してください。
機器や配管から水漏れがないことを確認してください。
確認せずに使用すると機器が破損することがあります。

●2ハンドル混合水栓

①給湯栓を開ける / 閉める



●シングルレバー混合水栓

①湯側いっぱい回す

②給湯栓を開ける / 閉める



●サーモスタット付混合水栓

①最高温度にする

②給湯栓を開ける / 閉める



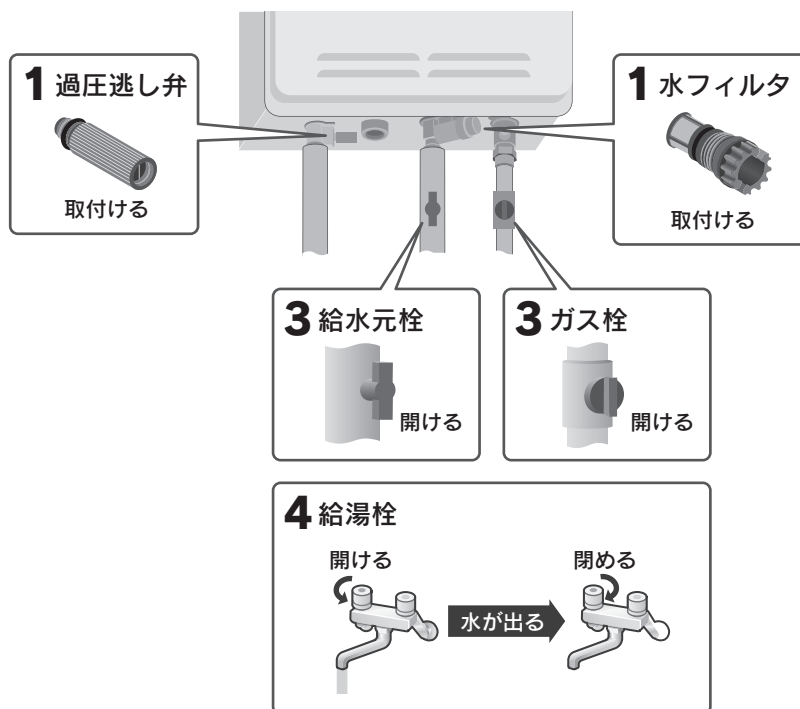
イラストはイメージです。
水栓メーカーにより形状が異なります。

5 電源プラグをコンセントに差し込む



6 リモコンの運転スイッチを「入」にする (リモコンが付いている場合)

使用できます。



お知らせ

● 配管カバーや据置台の前パネルをはずしたときは、作業終了後取付ねじがしっかり締まっていることを確認してください。

凍結したとき

給湯栓を開けてもお湯も水も出ません。自然解凍するまでお待ちください。
解けて水が出るまでは、以下の手順に従ってください。

1 ガス栓・給水元栓を閉める

2 リモコンの運転スイッチを「切」にする

※運転スイッチが「入」のとき
(リモコンを取付けていない場合は、電源プラグを抜いてください。)

3 ときどき、給水元栓を開けてから混合水栓の給湯栓を開ける

〈じゃ口から水が出ない場合〉
まだ凍結しています。給湯栓と給水元栓を閉め、
時間をおいて再度**3**を行ってください。

〈じゃ口から水が出た場合〉
給湯栓を閉めて**4**を行ってください。

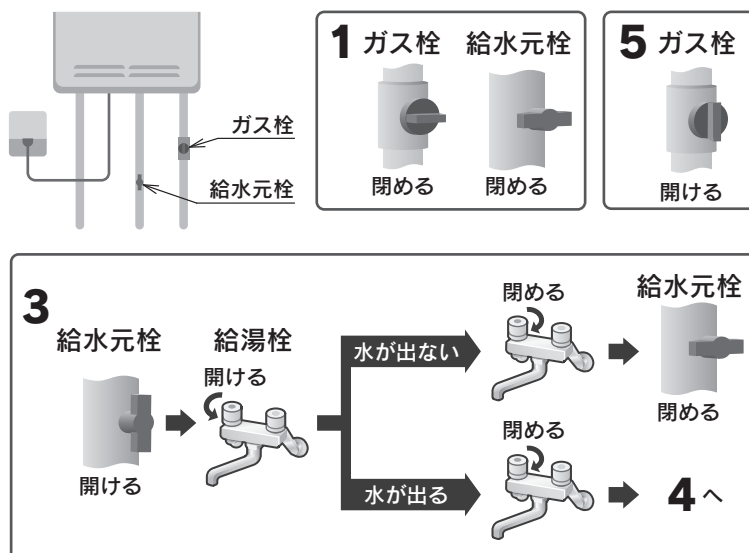
4 すべての給湯栓を閉め、水道メーターが回っていないことを確認する

給水・給湯配管が凍結すると、配管や給湯栓が破損することがあります。
水道メーターが回っている場合は水漏れの可能性がありますので、お買い求めの販売店にご連絡ください。

5 ガス栓を開ける

6 リモコンの運転スイッチを「入」にする

(リモコンを取付けていない場合は、電源プラグを差し込んでください。)
使用できます。



石灰分が多い水質(硬水)の地域では

- 石灰分が多い水質(硬水)の地域では、機器内にお湯が残ったままにしておくと石灰分が固着して、効率低下や機器の破損などの原因になります。
- お湯を使った後は、次の操作を行ってください。
- リモコンを取付けている場合のみ行えます。

1 リモコンの運転スイッチを「切」にする

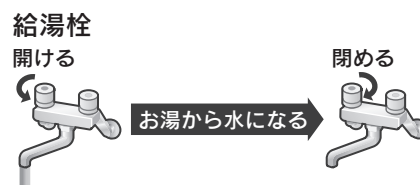
※運転スイッチが「入」のとき

2 給湯栓を開ける

機器内にたまったお湯を流し出してください。

3 給湯栓を閉める

冷たい水が出始めたら、すぐに給湯栓を閉めてください。
(長時間水を出したままにすると給湯器の寿命を縮めます。)



※「使用上の注意」(9ページ)に「リモコンの運転スイッチが「切」のときは給湯栓を開けない」と記載していますが、石灰分の多い地域ではお湯の排出を優先してください。

長期間使用しない場合

- 長期間使用しない場合は、「冬期の凍結による破損防止について」の「機器内の水を抜く方法」に従って機器内の水を抜いてください。**15ページ**

日常の点検・手入れのしかた



注意

- 点検・手入れは必ず運転を停止し、機器が冷めてからガス栓を閉め、電源プラグを抜いて行ってください。
- 点検・手入れのときは手袋などの保護具を着用してください。
- 部品の分解・調整は絶対にしないでください。
- 配管カバーや据置台の前パネルをはずしたときは、作業終了後取付ねじがしっかり締まっていることを確認してください。
- 異常がある場合はお買い求めの販売店にご連絡ください。

点検 (毎日)

周囲の可燃物

機器および排気部のそばに引火性危険物や燃えやすいものがないことを確認してください。

ガス漏れや水漏れ

機器や配管などから異臭や水漏れがないことを確認してください。

機器外観

排気部・給気部

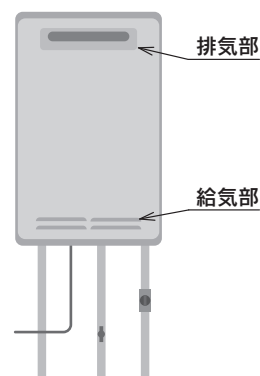
ゴミやほこりでふさがれていないことを確認してください。

外装

部分的に変色していないこと、また錆で穴が開いていないことを確認してください。

運転音

運転中に機器から異常な音がしていないことを確認してください。



手入れ (適時に)

積雪時の注意

積雪や屋根から落ちた雪により給気部や排気部がふさがれないように点検・除雪を行ってください。雪でふさがれるおそれがある場所に設置されている場合は、給排気に影響がないように防雪処置を行ってください。



リモコン

- 水や化学ぞうきんなどは使わず、柔らかい布でからぶきしてください。
- ガソリン・ベンジン・シンナー・みがき粉・ガラスクリーナーなどは使用しないでください。印刷や塗装のはがれ、傷の原因になります。また、塩素系カビ洗浄剤や酸性浴室用洗剤は使用しないでください。変色などの原因になります。

ほこり

機器外面のほこりや汚れは、布またはスポンジに中性洗剤をつけてふきとってください。

(適時に)

水フィルタの掃除

水フィルタにゴミがたまるとお湯が出にくくなりますので、定期的に掃除をしてください。

1 リモコンの運転スイッチを「切」にする

リモコンを取付けていない場合は、電源プラグを抜いてください。

2 給水元栓を閉める

3 給湯栓を開ける

4 水フィルタをゆっくりはずし、掃除する

水フィルタをはずしたときに配管内に残っている水が出ますが、異常ではありません。
掃除は歯ブラシなどを使用してください。
フィルタを変形させたり、Oリングに傷をつけたりしないように注意してください。

※水フィルタはエアチャージ栓を兼ねています。

5 水フィルタを元通りに取付ける

6 給湯栓を閉める

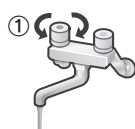
7 給水元栓を開ける

水フィルタから水漏れがないことを確認します。

8 給湯栓から水が出ることを確認して閉める

●2ハンドル混合水栓

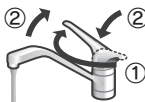
①給湯栓を開ける / 閉める



●シングルレバー混合水栓

①湯側いっぱいにする

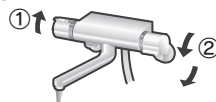
②給湯栓を開ける / 閉める



●サーモスタット付混合水栓

①最高温度にする

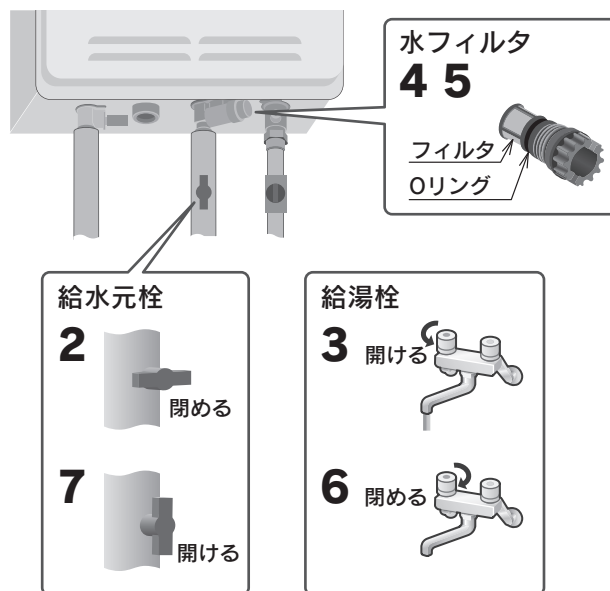
②給湯栓を開ける / 閉める



イラストはイメージです。
水栓メーカーにより形状が異なります。

9 リモコンの運転スイッチを「入」にする

リモコンを取付けていない場合は、電源プラグをコンセントに差し込んでください。



部品交換について

部品交換が必要になったときは、お買い求めの販売店に依頼してください

- 部品は必ず当社純正部品を使用してください。
- 故障したままで使用しないでください。爆発・ガス漏れ・不完全燃焼の原因になります。
- 故障して修理が必要なときは、お買い求めの販売店に依頼してください。

定期点検

- 長期間ご使用になりますと、機器の点検が必要になります。
機器を安心して長くご使用いただくために、1年に1回程度は定期点検を受けることをおすすめします。
- 定期点検はお買い求めの販売店にご相談ください。(定期点検は有料です。)

故障かな？と思ったら

修理を依頼する前に

故障ではない場合がありますので、修理を依頼する前にもう一度確認してください。

こんなときは		確認してください
シャワーやじゃ口	お湯も水も出ない	● 断水していませんか。 ● 給水元栓が全開になっていますか。 ● 配管が凍結していませんか。凍結が解消するまでお待ちください。 17ページ
	給湯栓を絞ると水になった	● 給湯栓をもう少し開けてください。じゃ口から出る水が少ないときは、点火しないことがあります。点火できる最少の流量は、毎分約3リットルです。
	給湯栓を開けてもお湯が出ない お湯の出が悪い	● リモコンの運転スイッチが「入」になっていますか。(リモコンを取付けている場合) ● 給湯栓をもう少し開けてください。じゃ口から出る水が少ないときは、点火しないことがあります。点火できる最少の流量は、毎分約3リットルです。 ● 水フィルタにごみなどがつまっていませんか。掃除してください。 19ページ ● LPガスの場合、ガスがなくなっていないですか。 ● サーモスタット付混合水栓のシャワーの勢いが弱いときは、リモコンの給湯温度を高くするとシャワーの勢が強くなります。
	お湯が出なくなった	● LPガスの場合、ガスがなくなっていないですか。 ● 安全装置の作動が考えられます。 21ページ リモコンにエラーコードを表示している場合は「エラーコード」に従って処置を行ってください。 22・23ページ 表示していない場合やリモコンを取付けていない場合は、お買い求めの販売店にご連絡ください。
	停電後、復帰したのにお湯が出ない	● 停電すると運転は停止し、再通電後は自動点火しません。 リモコンの運転スイッチを「入」にしてください。 (リモコンを取付けていない場合は、給湯栓を一度閉めた後開いてください。)
	給湯栓を開けてもすぐにお湯にならない	● 配管内に残っている水が出てくる場合があります。お湯が出るまでしばらくお待ちください。
	お湯がぬるい (設定した温度にならない)	● リモコンの給湯温度はめやすです。配管の放熱により、設定温度よりも低くなる場合があります。 ● サーモスタット付混合水栓を使用してぬるいときは、リモコンの給湯温度を確認してください。湯温安定のためリモコンの給湯温度は混合水栓の設定温度より約10℃高めにして使用してください。 ● 1箇所の混合水栓のみお湯の温度がおかしいときは、混合水栓故障の可能性もあります。
	お湯の温度が上下したり 水になったりする お湯の量が増減する	● 次の場合が考えられます。 ・ お湯を出したり止めたりをくり返したとき。 ・ 2箇所以上でお湯を使用したとき。 ・ シャワーを確実に止めずに、再びシャワーを出したとき。 ・ 水道の圧力が変動していたとき。
	低温のお湯が出ない	● 水温が高いときに低温のお湯を少量出そうとすると、お湯の温度が高くなります。 給湯栓をもう少し開けて水と混ぜて使用してください。
	高温のお湯が出ない	● ガス栓が全開になっていますか。 ● 給湯温度の設定が低くなっていますか。
	給湯温度が変更できない	● 操作しているリモコンが優先になっていないためです。優先を切換えてください。 (浴室リモコンのみ取付けている場合は、「優先」を解除すると、給湯温度は60℃に固定されます。)
	お湯が白く見える	● 水に溶けていた空気が給湯器内で加熱され、温度や水圧などの条件が重なったときに、細かい気泡となって出てくる自然現象です。 ビールの泡のようなもので、体には無害です。

	こんなときは	確認してください
機器	排気部から湯気が出る	● 排ガス中の水蒸気が、冷たい外気に触れて白く見えることがあります。異常ではありません。
	給湯栓を閉めてもしばらくの間、機器から音が出る	● 燃焼室内の排ガスを排出するため、送風機が約60秒間動きます。
	機器と配管の接続部付近から水が出ることもある	● 機器内の圧力が上がると安全装置が作動して出湯接続口の過圧逃し弁から水が出ます。圧力が下がると水は止まります。故障ではありません。 21ページ
	燃焼中に機器から「ピー」と音が出る	● ガスがなくなりかけています。ガス事業者にご連絡ください。(LPガスの場合)
リモコン	リモコンに何も表示しない 運転スイッチが「入」にならない	● 停電していませんか。 ● 電源プラグが差し込まれていますか。 ● 安全装置の作動が考えられます。 21ページ 電源プラグを抜いてお買い求めの販売店にご連絡ください。
	リモコン表面が熱く感じる	● 使用中は表示部が点灯しますので、熱く感じる場合があります。リモコンの運転スイッチを「切」にしても電子回路が動いているので熱く感じる場合があります。
	カンタンリモコンの表示部が省エネモードにならない ・暗い・消灯している	● 「表示部省エネモード」の設定を確認してください。 リモコン取扱説明書参照
	カンタンリモコンから操作音がしない	● 「操作音」の設定を確認してください。 リモコン取扱説明書参照
	操作していないのに音が出る	● 他のリモコンで給湯温度を変更したときなど、操作していないリモコンからもブザーでお知らせすることがあります。
	表示部の色が変わる	● 表示部を正面以外から見ると表示色が変わって見えることがあります。また表示内容などにより明るさにムラが生じる場合があります。
	表示部の切換わりが遅い	● 気温が下がると表示の切換わりが遅くなる場合があります。

安全装置

安全装置	はたらき
立ち消え安全装置	使用中にバーナーの炎が消えたときに自動的にガスを停止します。
残火安全装置	空だきなどにより熱交換器内の温度が異常に上昇したときに自動的にガスを停止します。
停電安全装置	使用中に停電したり、電源プラグが抜けたときに自動的にガスを停止します。再通電しても自動的に点火しません。(「停電時の注意」参照 9ページ)
熱交換部損傷安全装置 (温度ヒューズ)	機器内の温度が異常に上昇したときに自動的にガスを停止します。
電流ヒューズ	万一内部配線のショートなどで過電流が流れたときにヒューズが切れて停止します。
送風機ヒューズ	
凍結予防装置	機器内の給水経路が凍結しないように、凍結予防ヒータが自動的に作動して凍結を予防します。凍結のおそれなくなると、凍結予防ヒータは自動的に停止します。 (GK-1622KO、GK-2022KO、GK-2022KTOを除く。)
過圧逃し弁	熱交換器内の圧力が異常に上昇したときに弁が開いて圧力を逃がします。圧力が下がると、自動的に弁が閉じます。

故障かな？と思ったら

エラーコード

リモコンを取付けている場合は、異常・故障のときにエラーコードを表示します。

エラーコード表示位置

ラクラクリモコンの場合



エラーコード

カンタンリモコンの場合

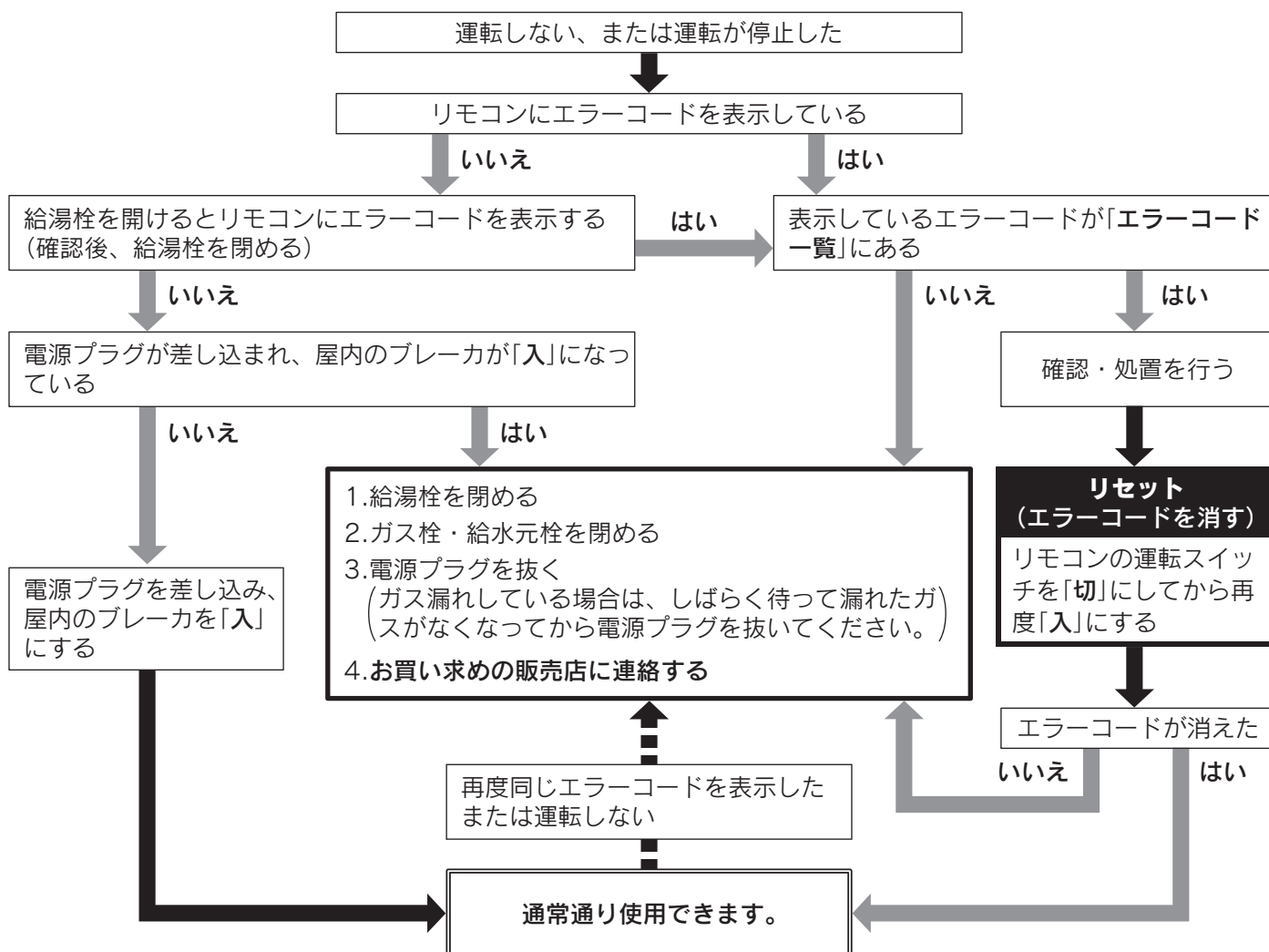


エラーコード

表示部は説明のためのもので実際とは異なります。

リモコンにエラーコードを表示したとき/機器が運転しないとき

●以下の処置を行ってください。



エラーコード一覧

エラーコード	説 明	確 認・処 置
111	着火できない	ガス栓は充分開いていますか。 ガスボンベ(LPガス)が空になっていませんか。 ガスマイコンメーターが作動していませんか。(他のガス機器も点火しない場合はガスマイコンメーターが作動している可能性があります。)ガス会社にご連絡ください。
121	燃焼中に火が消えた	
141 321 611 651 721	部品の異常を検知した	リモコンの運転スイッチを「切」にしてから再度「入」にしてください。(リセット)
740 750 760	通信異常	電源プラグを差し直してください。

仕 様

品名		ガス給湯器					
型名		GK-1622K	GK-2022K	GK-2422K	GK-1622KO	GK-2022KO	GK-2022KTO
区分	設置方式	屋外式					
	給湯方式	先止め式、比例弁制御方式					
最低作動水圧		9.81kPa(0.1kgf/cm ²)					
最低作動水量		2.5L/min					
定格電圧・定格周波数		AC100V 50/60Hz					
消費電力	最大時	34W	42W	45W	34W	42W	
	凍結予防ヒータ	74W		84W	—		
	待機時	1.9W(台所リモコン取付時)					
接続径	給水	R1/2 (15A)		R3/4 (20A)	R1/2 (15A)		
	出湯	R1/2 (15A)		R3/4 (20A)	R1/2 (15A)		
	ガス	R1/2 (15A)					
安全装置		立ち消え安全装置・残火安全装置・停電安全装置・熱交換部損傷安全装置(温度ヒューズ) 電流ヒューズ・送風機ヒューズ・過圧逃し弁					
		凍結予防装置					
付属品		取扱説明書(保証書付)・工事説明書					
外形寸法		高さ575mm		幅350mm	奥行165mm		
質量(満水時)		14.8kg(16.0kg)		16.3kg(18.0kg)	14.8kg(16.0kg)		

長府ガス給湯器保証書(販売店様控)

型名	GK-1622K・GK-2022K・GK-2422K GK-1622KO・GK-2022KO GK-2022KTO		
★製造番号	No.	保証期間	1 年
★お買い上げ日	年 月 日	★販売店	住所・店名 電話 ()
★お客様	お名前様		
	ご住所 電話 ()		

★印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずお確かめください。

-販売店様へお願い-

- (1)保証書(販売店様控)及び次のページの保証書(お客様控)の★印欄に必ず必要事項をご記入の上、保証書(販売店様控)は切り取り線より切り取って保管し、次のページの保証書(お客様控)は本取扱説明書とともにお客様にお渡しください。
※カーボン紙を差し込んで次のページに複写してください。
- (2)保証書(販売店様控)に記載したお客様の個人情報は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のため以外には使用しないでください。

修理メモ

長府ガス給湯器保証書(お客様控)

本書は当製品に故障が発生した場合、お買い上げ日より向こう一年間、本書記載内容に従って、無料修理をお約束するものです。修理を依頼される場合は、お買い求めの販売店に必ず本書をご提示ください。

型 名	GK-1622K・GK-2022K・GK-2422K GK-1622KO・GK-2022KO GK-2022KTO		
★製造番号	No.	保証期間	1 年
★お買い上げ日	年 月 日	★販売店	住所・店名 電話 ()
★お客様	お名前 様		
	ご住所 電話 ()		

★印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずお確かめください。

〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、当製品を無料で修理致します。お買い求めの販売店にご相談ください。
- 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お買い求めの販売店にご依頼の上、出張修理に際して本書をご提示ください。なお、離島及び離島に準ずる遠隔地へのお出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
- ご転居の場合は事前にお買い求めの販売店にご相談ください。
- ご贈答品等で本書に記入してあるお買い求めの販売店に修理がご依頼できない場合には、裏表紙記載のフリーダイヤルへご相談ください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。
- 本書の提示がない場合、または必要事項の記載がない場合、字句を書き換えられた場合は有料修理になります。

●次の場合は保証期間内でも有料修理になります。

- (1) 住宅用途以外で使用した場合の不具合
- (2) 使用者が適切な使用、維持管理を行わなかったことに起因する不具合
- (3) 一般家庭用以外に使用したことに起因する不具合
- (4) 専門業者以外による修理、改造等に起因する不具合
- (5) 弊社が定める工事説明書等に基づかない施工、専門業者以外による移動・分解等に起因する不具合
- (6) 建築躯体の変形等、住宅部品本体以外の不具合に起因する当該住宅部品の不具合、塗装の色あせ等の経年変化、または使用に伴う摩耗等により生じる外観上の現象
- (7) 海岸付近、温泉地等の地域における腐食性の空気環境に起因する不具合
- (8) 動物や昆虫等の行為、及び植物の侵入等に起因する不具合
- (9) 火災・爆発・凍結等の事故、台風・落雷・地震・噴火・洪水・津波等の天変地異、または戦争・暴動等の破壊行為による不具合
- (10) 消耗部品の消耗に起因する不具合
- (11) 給水・給湯・ふろ・暖房配管等の錆や異物流入に起因する不具合
- (12) 地下水・井戸水・温泉水等を給水したことに起因する不具合
- (13) 公害による不具合
- (14) 電気・水・燃料等の供給トラブルに起因する不具合
- (15) 指定規格以外の電気・燃料・熱媒等を使用したことに起因する不具合

修理メモ

●お客様へ

- この保証書は本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従って、この保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い求めの販売店、または裏表紙記載のフリーダイヤルにお問い合わせください。
- お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動、及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

株式会社 長府製作所 〒752-8555 山口県下関市長府扇町2-1 ☎(083)248-1111

アフターサービス

修理を依頼するとき

- 「故障かな?と思ったら」[20～23ページ](#)を確認していただき、直らないときは保証書(前ページ)に記載の

お買い求めの販売店にご連絡ください。

- 修理を依頼するときは、お買い上げ日と右の内容をお知らせください。
- 修理料金は①技術料+②部品代+③出張料などで構成されています。
 - ①診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・試運転などの作業にかかる料金です。
 - ②修理に使用した部品代金です。
 - ③製品のある場所に技術者を派遣するための料金です。

品名	ガス給湯器
型名	機器前パネルの銘板に表示しています。 2ページ
故障の状況	できるだけ詳しく
お名前・ご住所・電話番号・訪問ご希望日	

保証・修理について

- この機器には「保証書」がついています。正常な使用状態において故障した場合には、保証書の規定に従って修理いたします。お買い求めの販売店にご連絡ください。
- 保証期間経過後の修理についても、お買い求めの販売店にご相談ください。
- 家庭用の給湯以外の特殊な使用方法での不具合発生につきましては、保証の対象外となりますのでご注意ください。
- 凍結や析出物(炭酸カルシウムなど)による故障の場合は、保証期間内でも有料になります。

転居または機器を移設するとき

- 転居するときはお買い求めの販売店にご相談ください。
- 移設はお買い求めの販売店に依頼し、お客様ご自身で行わないでください。
ガス種によっては使用できない場合があります。

補修用性能部品について

- 補修用性能部品の保有期間は、この製品の製造打ち切り後7年です。
性能部品とは製品の機能を維持するために必要な部品です。

一般のお客様から
のお問い合わせは、
フリーダイヤルへ



0120-925-339

携帯電話からは **0570-666-339**
(通話料金がかかります)

お客様から取得いたしました個人情報
は、お客様へのお問い合わせ対応を
目的として利用し、適切に管理します。
修理業務等を委託する場合や正当な理
由がある場合を除き、第三者に開示・
提供いたしません。

※電話番号をよくお確かめのうえ、おかけ間違いのないようにお願いします。

修理に関する
お問い合わせ

24時間365日受付

商品に関する
お問い合わせ

平日 8:00～19:00
土日祝 8:00～17:00

愛情点検



長年ご使用のガス給湯器の点検を！

こんな症状は
ありませんか

- 水漏れやガス漏れがある。
- ガス臭がする。
- 運転中にこげくさい臭いがする。
- 異常な音や振動がする。
- その他の異常や故障がある。



ご使用中止

故障や事故防止のため、使用を中止し、
ガス栓と給水元栓を閉めて、お買い求め
の販売店に点検・修理を依頼してくださ
い。

住宅設備機器総合メーカー
株式会社 長府製作所



本社 〒752-8555 山口県下関市長府扇町2-1